

2年 保健 課題プリント

クラス

名前

1. 次の応急手当に関する文中の（ ）に当てはまる言葉を書き入れなさい。

けがや急病には命にかかわるものもあるので、それぞれの状態に応じた適切な（ ）をおこなうことが大切です。とくに、命を助けるために必要な緊急の場合には（ ）による（ ）や一連の応急手当から（ ）の医師や看護師などによる治療まで、迅速に（ ）おこな

なわれなくてはならない。右のグラフは（ ）と

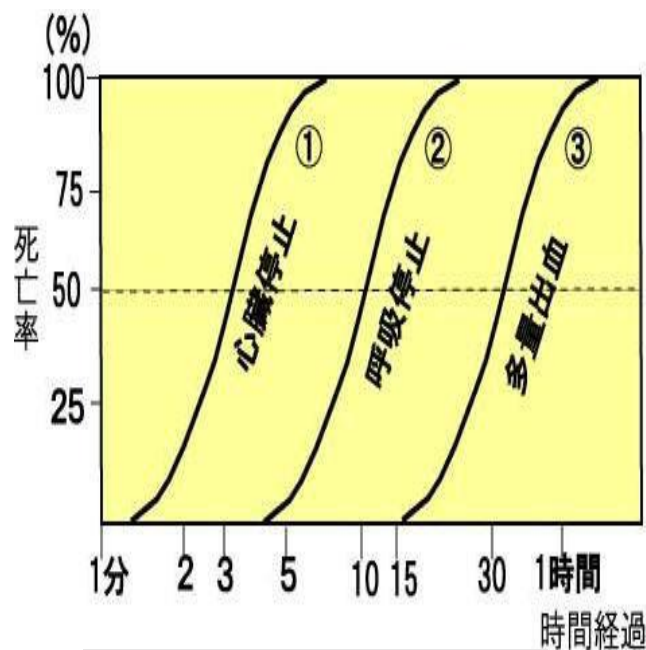
いい、時間経過と（ ）の関係を示している。心臓停止の場合、

（ ）分経ってしまうと死亡率が50%以上となり、呼吸停止の場合は

（ ）分で死亡率が50%以上となる。（ ）の場合は

30分で死亡率が50%を超える。

現在、救急車の要請から現場到着までの平均時間は約（ ）分となっている。

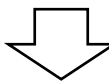


2. 傷病者を発見したときに、確認・観察するポイントについて（ ）に当てはまる言葉を語群から選び、記号で答えなさい。同じ言葉を何回使ってもよい。

(①)) の確認 : (②)) の危険はないか、など



必要があれば (③))



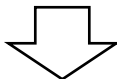
(④)) の確認 : (⑤))

反応なし



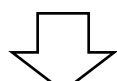
救援の依頼 : (⑥)) 通報 (⑦))、傷などへの

反応あり

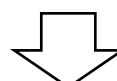


(⑧)) を依頼する

応急手当



(⑨)) の実施 救援の依頼 : (⑩)) 通報



※突然心臓が止まった直後には、しゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸である (⑪)) がみられることが多い。

この場合も (⑫)) と判断。

呼吸の観察の方法

傷病者の (⑬)) と (⑭)) の動きを観察して呼吸があるかどうかを判断する。普段通りの呼吸かどうかわからない場合はただちに (⑮)) をおこなう。

ア 胸骨圧迫	イ 心肺蘇生法	ウ 119番	エ 二次災害
オ 110番	カ 死戦期呼吸	キ 腹部	ク 人工呼吸
ケ 胸	コ 頭	サ 出血	シ 呼吸なし
セ AED	ソ 安全	タ 反応の有無	ス 運搬
ツ 肩をやさしくたたきながら大声で呼びかける			チ 一次災害
ト 体を強くゆさぶる	ナ 手足		テ ABC

3. 次の胸骨圧迫についての文中の（ ）に当てはまる言葉を右側の語群から選び、
記号で答えなさい。

心臓（ ）の状態のほとんどは（ ）（心臓全体が細かく震えている状態）である。心臓は（ ）に血液を送る役割をしているため、この状態だと本来の（ ）の作用がなされない。この状態を正常に戻すには、心臓に（ ）を与えて細動（心臓の震え）を取り除く必要がある。これを（ ）という。

除細動をおこなうための機械を（ ）という。

胸骨圧迫は除細動がおこなわれるまで（ ）を保持する効果がある。

☆胸骨圧迫のポイント

- ① 救助者は傷病者の（ ）のわきに膝をつき、（ ）の下半分（胸の上下左右の（ ））に手のひらの（ ）を置く。
- ② もう一方の手をそのうえに重ね、重ねた手の指を組む。
- ③ （ ）に体重が加わるよう両肘をまっすぐ伸ばし、（ ）が圧迫部位（自分の手のひら）の（ ）になるような姿勢をとり、傷病者の胸が約（ ）センチ沈み込む程度の強さで圧迫する。これを1分間に（ ）～（ ）回のテンポでできる限り中断せず、絶え間なくおこなう。
- ④ 圧迫と圧迫の間は、胸がもとの（ ）に戻るよう十分に圧迫を解除することが大切である。このとき、胸から手を離してしまわないように注意する。

3. 語群

ア	電気ショック	イ	垂直	ウ	10	エ	真ん中	オ	AED
カ	腹部	キ	胸	ク	停止	ケ	血流	コ	除細動
サ	高さ	シ	つけ根	ス	100	セ	150	ソ	5
タ	120	チ	肩	ツ	腕	テ	真うえ	ト	全身
ナ	200	ニ	真横	ヌ	心室細動	ネ	胸骨	ノ	ポンプ

4. 次の文と内容が合う言葉を語群から選び口の中に書きなさい。

①血液中のヘモグロビンと結びつき、酸素の運搬能力を弱めるので、細胞の酸素不足を起こす。

②微細な粒子のため、細気管支・肺胞に沈着し、長い年月にわたると肺線維症などを起こす。

③カドミウムが原因物質であり、骨がもろくなり、衰弱死することもある公害病。

④二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスが原因で感染症や熱中症の増加、深刻な食糧難が起こると心配されている。

⑤フロンガスなどが原因。皮膚がんや白内障などの増加の可能性が心配されている。

⑥メチル水銀が原因物質であり、視野の狭まりや手足のマヒなどの中毒症状があらわれ、死にいたることもあった公害病。

浮遊粒子状物質	オゾン層の破壊	一酸化炭素
地球温暖化	イタイイタイ病	水俣病